

見つける、広がる、私らしい働き方。



日研トータルソーシング株式会社

# 人的資本創造レポート

2025.3 Vol.1



当社は、「見つける、広がる、私らしい働き方。」をブランドコンセプトとし、働く人と企業がともに成長し、ともに幸せを実感できる社会の実現に挑戦してきました。

創業以来、とくに大切にしてきたことは、人材への投資(教育・研修)です。現在は全国48拠点に自社研修施設を設置し、年間で約11,600名以上(2023年4月~2024年3月)の研修実績があります。

とくに経験ゼロからの人材育成・研修に力を入れており、これまでに未経験から各専門領域の技術者育成で数多くの実績を積み重ねてきました。これは、ひとえに、当社の人材に関する考え方として、業種や職域の枠組みを超え、様々な領域で活躍する人材を「人的資本」と捉えて、人材育成に向き合ってきたためです。

少子高齢化や働き方改革など、新しい時代の働き方に向けて、すべての人に、健康的にかつ長期的に働き続けられる環境をどのように整えていくか、この挑戦への取り組みをより多くの方に知っていただくため、このたび、『人的資本創造レポート』を発行いたします。

当社ならではの人材、人的資本の考え方が、これからの新しい働き方の一助になればと考えております。

日研トータルソーシング株式会社

代表取締役社長

清水 浩二

# INDEX

## 人的資本創造企業としての考え方

- 05 MISSION  
~働く人と企業がともに成長、幸せになれる社会の実現~
- 06 沿革  
~創業から変わらない“人的資本創造”の理念~
- 07 会社概要  
~“人的資本創造企業”としての企業文化の醸成~
- 08 会社概要  
~人的資本創造企業としての、人材育成・派遣のビジネスモデル~

## 人的資本創造企業としてのファクト

- 10 教育・研修体制  
~人的資本創造を生み出す教育・研修体制~
- 11 研修施設、対応領域の幅広さ  
~人的資本を「創造」する場所~
- 12 成長を支えるサポート体制  
~人的資本を「創造」する人を生み出す制度~
- 13 Interview  
~「人的資本」を創り上げ、教育してきた人
- 15 Interview  
~日研の「人的資本創造」を体現する人~
- 18 Interview  
~日研の「未来の人的資本創造」を担う人~
- 19 人的資本を「創造」する対応領域と研修概要
- 20 人的資本を「創造」する働き方を提供
- 21 トピックス  
~産学連携の取り組みで社会貢献、  
奨学金制度で働きやすい職場づくりへ~

# 人的資本創造企業としての考え方



## MISSION

# 働く人と企業がともに成長、幸せになれる社会の実現

「さまざまな企業で活躍できる」「自分らしさを買ける」「何度でもチャレンジできる」。

新しい時代の新しい働き方を広げて、働く人と企業がともに成長、ともに幸せになれる社会の実現を目指します。

## 人の可能性を“育成力”で創り出す。 人的資本創造企業としての使命

日研トータルソーシングは、あらゆる人材を「人的資本」として捉え、研修施設や教育カリキュラムをはじめとした人材育成にかかわる投資を行うことで、働く人の成長を支えてきました。

人々が活躍することで、企業や社会がともに成長し、新たな価値を創造する——これが私たちの使命です。今後も「人的資本創造企業」として、業種や職域の枠を超え、多様な領域で活躍する人材を育成し、最大限の可能性を引き出してまいります。

人材ソリューションを通じて、働く人々の成長を支援し、企業の発展と社会の持続的な発展に貢献していきます。

日研は、これからも“育成力”で働く人の能力を高め、その人の未来を創造する企業であり続けます。



# 創業から変わらない“人的資本創造”の理念

人的資本創造企業としての考え方

1981

日本では自動車や半導体産業が急成長し、工業製品の輸出が拡大。製造業の競争環境が変化。

1986

<労働者派遣法>の施行

2004

<改正労働者派遣法>の施行(製造業務の派遣解禁など)

2008

リーマン・ショックの影響で派遣労働者は減少傾向に。その後の需要回復に伴い、より安定した派遣労働力を求める傾向に変化。

2020

<改正労働契約法>(同一労働同一賃金の導入など)を踏まえ、派遣労働者の待遇改善の動きが広がる。

2021

労働人口の減少に伴い、人手不足は加速化。特に地方での人材不足がより顕著に。

2023

**人的資本への意識の高まり**

2023年3月期から上場企業に対して人的資本の開示が義務化。

2025

企業は、人材確保のためDX推進や外国人労働者の受け入れ、働き方改革を強化することが求められるように。

主な業界の流れ

1980s

2000s

2020s



### 人材ソリューションのさらなる基盤強化

ブランドコンセプト「見つける、広がる、私らしい働き方。」を体現するための行動指針「ワークライフ・サポーター憲章」を策定し、働く人のサポートの充実を図る。これらにより、製造、保全、ロボット・FA、研究・開発・設計、IT、科学・バイオ、フィールドサービス、建設、医療・介護・福祉など、多岐にわたる人材ソリューションのさらなる基盤強化を図り、働く人のサポートを推進。

### 専門領域における技術者育成強化

保全技術者育成強化のため全国にテクノセンターを拡充。また、多角的な事業展開により、製造業以外にも医療・介護、建設など多様な分野への進出を強化。あわせて専門技術者育成のための自社研修施設(技能センター、エンジニア研修センター、技術センター、R&D研修センター・バイオ研修サイト、IT研修センター)も順次開設。未経験者のワンストップ人材育成スキームを強化。

### 正社員型派遣の強化

正社員型派遣の強化、製造業・技術分野への対応、人材確保のための全国展開を進め、市場の変化に適応。

### 即戦力の人材育成強化

製造現場で必要とされる即戦力の人材育成を強化するため、西尾トレーニングセンター(現:西尾技能センター)を開設。また、働く人に対してより高度な技術や育成機会を創出するため、東広島テクノセンターを開設。以後、技術者育成のための研修施設(テクノセンター)を順次立ち上げる。



製造業の構内業務請負事業を開始。

派遣労働の需要拡大に向けて、人材派遣事業を本格的に開始。ものづくりの環境を支えるサービス提供を開始。

日研トータルソーシングの人材育成の取り組み

創業時から変わらない  
“人的資本創造”への  
取り組み

## “人的資本創造企業”としての企業文化の醸成

日研トータルソーシングは、創業時からの“人的資本創造”の理念が企業文化として根付いている企業です。

### 1)日研の「教育重視」を生み出した企業文化

働く人一人ひとりに真摯に向き合い、その可能性を最大限に広げることを重視しています。

そのため、誰一人取り残さない、まるで親や先生のような気持ちをもって充実した教育環境の構築に取り組んでまいりました。こうした教育・研修体制の拡充を進める中で、働く人や取引先企業のニーズに応えるべく、研修の質を向上させ、さらに幅広い領域に対応できる体制の強化に努めてまいりました。

こうした教育・研修を追求する過程で、社内の教育者・技術者のレベルも着実に向上しています。

その結果、技術者としてのキャリアパスや手厚い教育の重要性、人材への投資の意義に対する社内理解が深まり、企業風土として根付いてきました。

また、社内の教育者・技術者に憧れ、自発的に技術習得を目指す社員も増えていきます。これまで教育を受けてきた社員の中には、日研の手厚い教育やフォロー体制に感謝の気持ちを抱き、

「今度は自分が教育する立場となり、恩返しとして日研に貢献したい」と考える社員も増えていきます。今後も、教育を企業文化の核として、すべての社員の成長を支え、企業全体の発展に寄与してまいります。

### 2)日研の「教育」を支える人材育成モデル

こうした社内での教育の重要性への風土醸成を背景に、仕組みとしても、日研の企業文化を持った人が、人材の教育・研修を実施することで、さらなる人を育てる育成サイクルが築かれています。

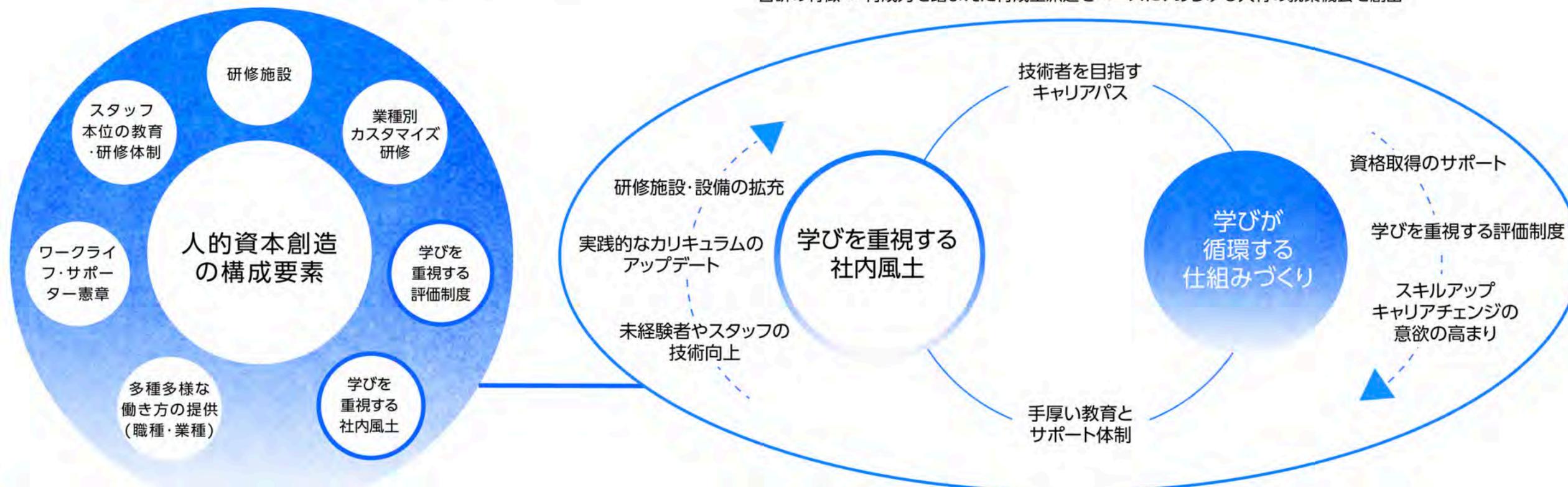
当社には、社員の入社後のキャリアとして「技能者・技術者の立場」「働く人をサポートする立場」「教育する立場」などへの多様なキャリアパス体系があります。

社内風土として、手厚く教えることの重要性、人材投資の価値を理解した社員が多いため、自然と「教育する立場」を目指す社員も増えており、自発的に教育する体制が推進される構造となっています。

マインドとしての教育環境の構築、さらにビジネスモデルとしての教育の仕組みづくりの両輪を回すことで、人的資本創造企業としての取り組みをさらに進めてまいります。

### ■日研における人的資本創造の構成要素と「学び」を重視する企業風土醸成の循環イメージ

日研の特徴 × 育成力を踏まえた育成型派遣をベースに、あらゆる人材の就業機会を創出



## 人的資本創造企業としての、人材育成・派遣のビジネスモデル

日研トータルソーシングは、創業時からの人的資本創造企業としての体制を生かした、人材育成・派遣モデルを展開しています。

近年、働く人の悩みとして、専門スキルが不足し新しい職にチャレンジできないことや、就職後に働く人が安心してチャレンジや学びを継続できる「心理的安全性」が確保された職場づくり、今後も安心して働き続けるための「長期的なキャリア支援」が不足しているといった課題が挙げられることがあります。

さらに、派遣社員を受け入れる企業においても、慢性的な人手不足により、即戦力となる人材の採用が追いつかない、スキル等のミスマッチが起きるなどの課題があります。

日研では、これらの課題を解決すべく、人的資本を強化する組織・体制を構築してきました。

ものづくりをはじめとする各種専門領域に対応する充実した教育・研修体制と働く人に寄り添うサポート体制など、人的資本の土台となる取り組みを進めてきました。

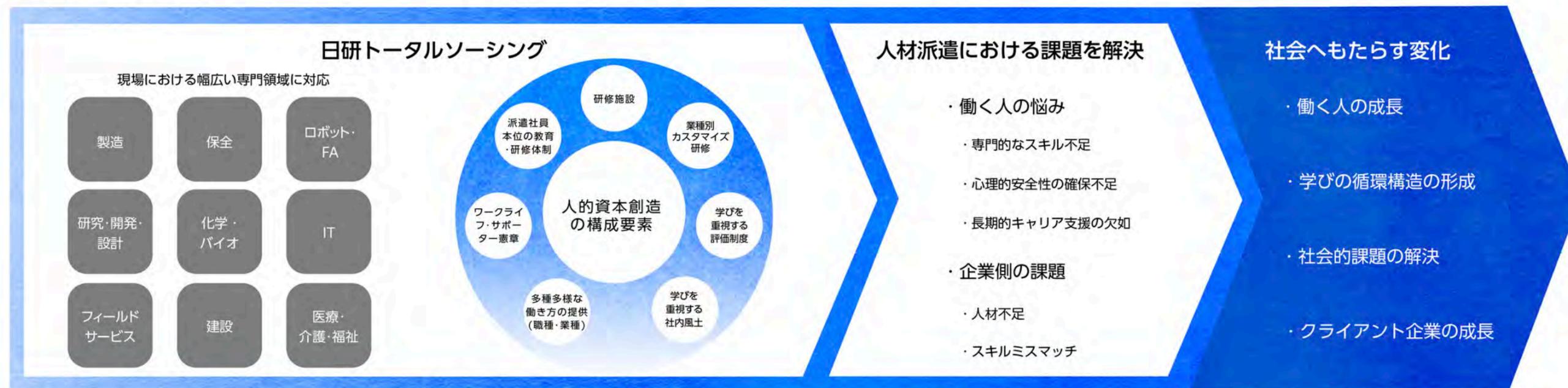
その結果、従来の「人材を派遣するにとどまるビジネスモデル」から拡張発展し、「人を育て、育成し、高い技術力を還元する」人材育成・派遣モデルを展開しています。

まず、人材を派遣する前段階に、働く人に質の高い教育・研修で人材育成を行うことで、働く人は事前にスキルを身につけることができ、「専門スキル不足」の解決を図るとともに、「長期的なキャリア」を視野に入れた働き方を選択できるようになります。

また、受け入れ先企業においても、就業時のスキルミスマッチを防ぎ、かつ自社にカスタマイズされた研修を受けた人材が就業することで、円滑な就業環境の実現が可能になります。

これら日研を通じた人材育成・派遣を通じて、日研で働く人だけでなく、取引先企業・社会における人的資本創造においても、価値還元を図ってまいります。

### ■人的資本創造による課題解決

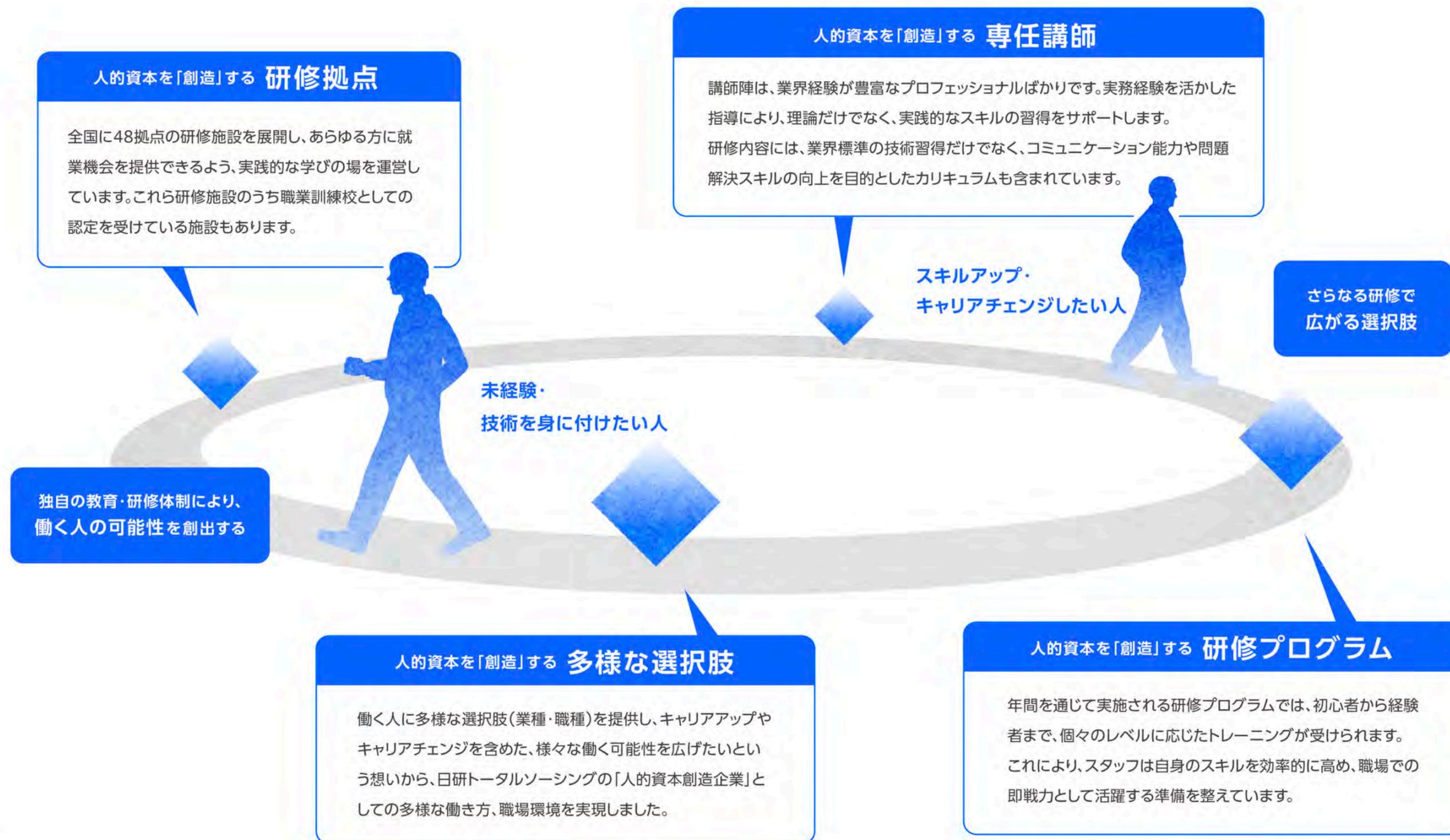


## 人的資本創造企業としてのファクト



# 人的資本創造を生み出す教育・研修体制

当社では、あらゆる人々が、職場で活躍できるよう、日研トータルソーシング独自の教育・研修を提供しています。



## 研修施設、対応領域の幅広さ

### 人的資本を「創造」する場所

当社は、全国に48拠点の研修施設を展開し、あらゆる方に就業機会を提供できるよう、実践的な学びの場を運営しています。これら研修施設のうち職業訓練校としての認定を受けている施設もあります。



#### テクノセンター

保全エンジニアなどを育成  
認定職業訓練校として全国展開

未経験から設備保全/生産技術 / CADなどを習得できる認定職業訓練校。国家資格や免許を保有する経験豊富な講師陣が即戦力の人材を育成します。



#### 技術センター

建設・施工管理の人材育成

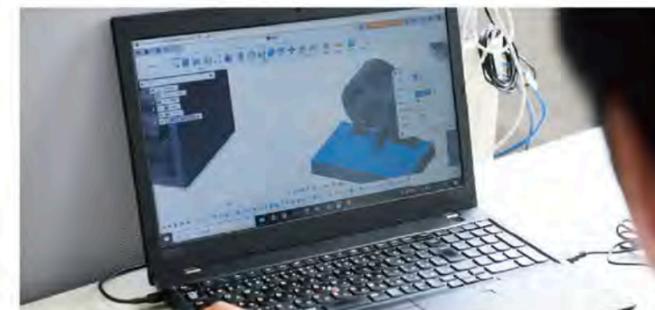
施工管理技術者育成の専門研修施設。経験豊富な専任講師が現場の工程・安全・品質管理を担う施工管理者を育成。国家資格の取得も推進しています。



#### 技能センター

業務内容に合わせたカスタマイズ研修を実施

ものづくりに特化し就業先の業務内容に合わせたカリキュラムにも対応。ニーズに応じたカスタマイズ研修を行っています。



#### エンジニア研修センター IT研修センター

開発・設計・ITエンジニアを育成

ものづくりの基本姿勢を学んだ上で、設計の基礎知識と3DCADでのモデリングや製図をマスターします。また、ソフトウェア開発からインフラ構築まで、IT領域の技術研修にも幅広く対応します。



#### R&D研修センター バイオ研修サイト

化学とバイオに関わる研究職人材を育成

経験豊富な専任講師による研修を行っており、R&D研修センターでは、HPLCとGCを使用した化学分析、考察、メンテナンスなどを習得します。バイオ研修サイトでは、再生医療業界において細胞培養に携わる人材を育成します。



## 成長を支えるサポート体制

### 人的資本を「創造」する人を生み出す制度

## ワークライフ・サポーターが支える 働く人の「私らしい働き方」

### スタッフの充実したワークライフをサポートし、新たな可能性を広げる伴走者

日研トータルソーシングは働く人に寄り添い、成長を支える姿勢を「ワークライフ・サポーター」と定義。充実した教育・研修制度や多彩なキャリアプラン、親切丁寧なスタッフフォロー、これまでの取り組みを強みとして、働く人がより安心して働けるよう可能性を広げ、一人ひとりに合った「私らしい働き方」をともに考え、働く人と伴走します。

スタッフのモチベーションの維持、向上を支えることで働く人や企業の成長に貢献します。

### 資格取得やキャリアチェンジを支援

就業後も働く人々の成長を支援するため多彩なキャリアサポートを提供しています。

#### ●資格取得支援

資格取得を積極的にサポート。資格の取得費用の補助や、eラーニングによる各種資格試験対策の動画配信や研修施設の専任講師によるフォローなどを実施しています。

#### ●1人ひとりにあったキャリア形成の推進

日研で働く人にはワークライフ・サポーターが専任担当者として付き、定期的な面談を通して今後のキャリアプランを一緒に考えます。

#### ●新たな可能性を創造するキャリアチェンジ

さまざまな業界、領域で働く機会を提供しています。各専門分野での未経験から知識・技術を身につけることができる研修スキームを備えています。そのため、新たな業界、領域へのキャリアチェンジを選択することもできます。

働く人一人ひとりの成長を支え、  
ともに未来を築いていきます。



## 「人的資本」を創り上げ、教育してきた人 派遣社員から正社員、千人を超える スタッフを教育・管理する立場へ 「日研の寄り添い力」とは

### 人を育て、未来をつくる— 日研トータルソーシングの研修が支える 成長の軌跡

日研は、人材育成に力を入れ、個々の成長を支援する企業である。

その証明ともいえるのが、派遣として入社後、社員となり、現在では年間千人を超える人材の育成を行う研修施設を管理するまでに成長した重田氏のキャリアだ。

彼の歩みを通じて、日研の研修と教育の手厚さ、そして「人に寄り添う姿勢」を探る。

「未経験からのスタート、支えられた成長の道。最初は右も左もわからず、不安ばかりでした。でも、日研の研修は、技術を教えるだけでなく、心のサポートも充実していました」と重田氏は振り返る。日研では、基礎から応用まで体系的なカリキュラムが用意されており、未経験者でも着実にスキルを身につけることができる。

また、講師陣が一人ひとりに寄り添い、個別のフォローを行うため、安心して学ぶ環境が整っている。「研修中に疑問が出たらすぐに相談できるし、現場に出ても定期的なフォローがある。こうした仕組みがあったからこそ、自信を持って次のステップに進むことができました」

### 教育を生み出す立場へ

研修を受ける側だった重田氏は、今では研修を提供する側となり、多くのスタッフの成長を支えている。

「かつての自分と同じように、不安を抱えている人たちがいる。その気持ちがよくわかるからこそ、研修や教育の場で『大丈夫、必ずできる』と伝えたい」

日研の研修は、単なる技術指導にとどまらず、「人を育てる」ことを重視している。その理念を体現するように、重田氏もまた、指導者として新たな世代の成長を支えている。



重田 裕介

日研トータルソーシング 製造事業部  
西尾技能センター センター長

### 人を大切にすることが、組織を強くする

「日研には、ただ仕事を教えるのではなく、一人ひとりの未来と一緒に考える文化が根付いています。だからこそ、安心して成長することができ、長く働くことができます」

今では千人を超える人材の育成を行う研修施設を管理する立場となった重田氏。しかし、彼は「自分もまだ学びの途中」だと語る。「日研の研修は、受けて終わりではなく、自身が常に進化し続ける通過点。これからも学び続け、次の世代へつなげていきたい」

日研の研修・教育は、単なるスキルアップの場ではない。それは、人を育て、未来をつくる仕組みであり、成長し続ける企業の原動力となっている。

### 諦めないこと。逃げないこと。 コツコツやるのがキャリアに繋がる

これから日研に入る人へのアドバイスを聞いた。「ベタですけど、諦めないこと。現実を見て逃げないこと。この業界、本当に良いことも悪いこともいろいろあることがたくさん起こります。

その中で自分が何をすべきなのか見誤りをしない、自分にとって現実的にちゃんとできることをしっかりやるのが一番重要だと思います。そして、ちゃんとできることを積み上げていくことがキャリアアップに繋がるのではないかと思います。

私は今のような立場を意識していたわけではなかったのですが、コツコツと取り組んできたならキャリアが広がりました。目の前のことを愚直に取り組むことがいろいろなキャリアに繋がっていくこともあるので、私の姿が今働いている方の希望になれば嬉しいです。」

### 「人的資本」を創り上げ、輩出してきた人 技術力・職人へのリスペクトを 生み出す社風とは

#### キャリアアップを支える環境が未来を拓く

ものづくりの現場で技術を磨き続け、国家資格を取得しながらキャリアアップを実現してきた「ものづくりマイスター」。日研トータルソーシングで活躍する彼が歩んできた道のりと、今後の展望について話を聞いた。

#### 技術を磨き続けた先に

「最初は右も左も分からないところからのスタートでした」と彼は振り返る。製造業の現場で働きながら、日々の業務を通じて知識と技術を蓄積していった。だが、より高度な技術を身につけるためには、資格取得が欠かせない。

そう考え、まずは国家資格の取得を目指した。「最初に取得したのは機械保全技能士の資格でした。それをきっかけに、自分の技術レベルを客観的に把握できるようになったんです」

資格を取得することで、自分に足りないものが見え、さらに成長したいという意欲が湧いてきたという。以降、電気関連の資格も取得し、幅広い技術を習得。

現在では厚生労働省が認定する「ものづくりマイスター」として、後進の指導にも携わるようになった。

#### キャリアアップを支える環境

「日研の支援体制がなかったら、ここまで来るのは難しかったと思います」彼はそう語る。同社では、スタッフのキャリアアップを支援するための研修制度や資格取得のサポートが充実している。例えば、実技講習や試験対策講座が用意されており、未経験者でも着実にステップアップできる環境が整っている。

「特に助かったのは、試験費用の補助制度ですね。資格取得にはどうしてもコストがかかりますが、会社が支援してくれることで、挑戦しやすくなりました」こうしたサポートを受けながら、彼は確実にスキルを高めていった。



小山 司

日研トータルソーシング  
技術開発部 エキスパート

#### 資格取得で変わった未来

資格を取得し、技術を高めることで、彼の働き方や将来に対する考え方も変わったという。

「以前は、目の前の仕事をこなすことで精一杯でした。でも、資格を取ることで新しい業務にも挑戦できるようになり、より幅広い視野で仕事を考えられるようになりました」

また、後進を指導する立場になったことで、より責任感を持って仕事に向き合うようになったと語る。「教えることで、自分の知識も深まるんです。後輩が成長するのを見ると、自分の成長も実感できます」

#### 今後の目標とメッセージ

今後は、より専門性の高い資格に挑戦し、ものづくりの現場全体を支える役割を担いたいという。

「管理職としての知識や、品質管理のスキルも磨いていきたいです。技術だけでなく、現場を統括する力も身につけることで、より良い製造環境を作っていきたいと思っています」

最後に、これからキャリアアップを目指す人に向けたメッセージを聞いた。

「資格取得やスキルアップは、一歩踏み出せば必ず道が開けます。特に、日研のような支援体制が整った会社なら、努力次第でどこまでも成長できるはずですよ。迷っているなら、ぜひチャレンジしてみてください」



## 亀田 直樹

日研トータルソーシング ロボティクス事業部  
常駐管理者

## Interview

### 日研の「人的資本創造」を体現する人

### 未経験からの採用・活躍事例

### 日研の教育の循環が生む次世代のリーダー

「最初は日研トータルソーシングに特別な興味はなかったんです」と語るのは、現在、派遣社員を管理・束ねる現場管理責任者として活躍する社員の亀田直樹だ。

未経験から派遣社員として入社し、教育・研修を受け、キャリアを積んで正社員へと昇格。そして今、彼は自分のチームを持ち、後輩を育成する立場になった。

#### 興味のなかった会社が、人生を変えた

「日研で働く決め手になったのは友人の紹介でした。最初は“どんな会社なんだろう”くらいの気持ちでしたが、入社してみると、手厚い教育体制が整っていて、未経験の自分でもしっかり成長できる環境がありました」

入社当初は製造ラインの仕事に従事していたが、日研の研修を通じて設備保全の道へ進むことに。未経験の不安を抱えながらも、工具の使い方から機械の仕組みまで丁寧に教えられ、次第に自信を持つようになったという。

#### 教育を受ける側から、教育をする側へ

日研の教育は単なる技術指導にとどまらず、ヒューマンスキルの向上にも重点を置いている。その結果、社員はスキルだけでなく、周囲と協力する力や、リーダーシップを身につけていく。

「研修を受けていたとき、先輩たちが親身になって教えてくれたことが印象的でした。その経験があるからこそ、今度は自分が後輩たちを育てる番だと強く思っています」

現在、彼は現場管理責任者として、12名のチームをまとめる立場になった。チームメンバーに対しては「家族のように接する」ことを大切にしているという。

「うちのチームでは、お互いを支え合う雰囲気を作ることを意識しています。休日にみんなでイベントを開いたり、仕事の悩みを気軽に相談できる環境を整えたりすることで、自然と“このチームで頑張りたい”とメンバーも思ってくれていると感じています」

#### 日研の教育が次世代の教育者を育てる

彼は今、自分が受けた教育を後輩へとつなぎ、教育の循環を生み出している。

「自分を育ててくれた日研に恩返しをしたい。だからこそ、次の世代を育てることにやりがいを感じています」

日研の教育体制は、一人ひとりの成長を支え、その成長がまた次の世代へと引き継がれていく。この教育の循環こそが、日研の強みであり、企業全体の力を高めている。

「未経験でも大丈夫。日研には、挑戦する人を受け、育てる文化が根付いています。だからこそ、成長したいと思う人にとって、最高の環境だと思います」

こうした教育の連鎖が、新たなリーダーを生み、日研の未来を支えている。

### 日研の「人的資本創造」を体現する人

## 子育て・家事と両立する 多様な働き方

日研トータルソーシングは、個々のライフスタイルに合わせた働き方を可能にする企業である。多様な業界・領域の仕事が選べる環境の中で、派遣社員から正社員となり、子育てと仕事を両立しながら活躍する女性社員がいる。彼女のキャリアの軌跡を通じて、日研が実現する「人的資本創造」の在り方を探る。

### 自分のライフスタイルに合った 仕事を選べる

「最初は派遣社員として働き始めました。子育てをしながら仕事を続ける上で、どのような働き方ができるのか不安もありましたが、日研にはさまざまな業界・領域の選択肢があるので、自分に合った仕事を見つけることができました」と彼女は語る。日研は、製造、エンジニア、建設、医療介護まで幅広い分野で人材サービスを展開しており、一人ひとりのライフスタイルや希望に合わせた働き方を支援している。単なる「就業機会の提供」ではなく、「人生に合った働き方の選択肢」を提示することこそが、日研の強みだ。

### キャリアアップも、家庭との両立も

「派遣として働き始めて数年後、社員登用のチャンスがありました。最初は迷いましたが、日研の上司や同僚が親身に相談に乗ってくれたことが後押しになりました」

日研では、派遣社員として経験を積んだ後、正社員としてキャリアアップする道も開かれている。社員になった彼女は、今ではスタッフをサポートする立場として活躍しながら、家庭との両立も実現している。

「仕事と家庭の両立は簡単ではありませんが、日研には柔軟な働き方を支えてくれる環境があります。上司や同僚も理解があり、助け合いながら働けるのがありがたいですね」

### 人的資本創造の場としての日研

日研の強みは、仕事の紹介ではなく、一人ひとりのキャリアを長期的に支援する点にある。「日研には、多様なキャリアの可能性がります。私のように、家庭と仕事のバランスを取りながら働くこともできれば、新しい分野にチャレンジすることも可能です。自分の人生に合わせた働き方ができるのが、魅力です」彼女の言葉は、日研トータルソーシングが実現する「人的資本創造」の本質を表している。就業機会を生み出すだけでなく、個々のライフスタイルやキャリアに寄り添い、多様な選択肢を提供する。それこそが、日研が目指す未来なのだ。



NIKKEN  
TOTAL SOURCING



的場 美月

日研トータルソーシング  
コンストラクション事業部



**高下 克海**

日研トータルソーシング  
派遣社員

## Interview

### 日研の「人的資本創造」を体現する人 定年退職後に派遣社員に シニア人材のリスタート

人生100年時代。定年退職を迎えても、まだまだ社会で活躍したいと考えるシニア層は多い。日研トータルソーシングにはシニア人材に新たな可能性をサポートする仕組みがある。

今回は、定年退職後に派遣社員として新しいキャリアを歩む一人の派遣社員のストーリーを紹介する。

#### 定年後も、自分らしく働ける場がある

「長年勤めた会社を定年退職し、次の道を考えていたときに出会ったのが日研の派遣サービスでした。

再び働くことに少し不安もありましたが、日研が自分に合った仕事を紹介してくれたおかげで、新しい環境でもスムーズにスタートを切ることができました」

シニア層の中には、定年後も働き続けたいと考える人が多い一方で、年齢や経験に合った仕事が見つからないという悩みを抱える人も少なくない。日研は、そうしたシニア人材の経験を活かしながら、新たなキャリアを築ける場を提供している。

#### 派遣という働き方が生み出す可能性

「日研の派遣という働き方が、自分にとってちょうど良かったですね。フルタイムでがっつり働くのではなく、無理のないペースで働ける。

しかも、自分の経験を活かせる仕事を紹介してもらえるので、新しい環境でもやりがいを感じています」派遣という働き方は、シニア人材にとって新たな可能性を生み出す。

長年培った経験を活かしながら、フレキシブルに働ける点が魅力だ。また、日研が提供する派遣先は多岐にわたり、一人ひとりの希望やスキルに応じた仕事をマッチングしてくれる。

#### 社会とのつながりを 持ち続けることの大切さ

「仕事を続けることで、社会とのつながりを実感できます。毎日やるべきことがあるのは、とても充実した気持ちになりますね。

新しい職場では若い世代との交流もあり、お互いに学び合える環境です」定年後の働き方は、単なる生計のためではなく、社会とのつながりを保つ手段としても重要だ。

日研は、シニア層が再び社会で活躍できる場を提供し、新たな人生のステージを支えている。

日研だからこそ実現できる、シニア人材の新しい可能性。定年退職後の人生を豊かにする「リスタート」の選択肢が、これからの社会にますます求められていくことだろう。

### 日研の「未来の人的資本創造」を担う人 次代の日研を支える研修生

日研トータルソーシングが提供する研修プログラムは、単なる技術習得にとどまらず、未来のリーダーを育成する場でもある。今回は、その研修を受けた研修生に話を聞き、彼らがどのような学びを得たのか、そして今後の目標について語ってもらった。

#### 実践的な研修で自信がついた

研修生の一人である濱野は、研修を通じて得た知識と経験が自信につながったと語る。

「座学だけでなく、実践的なカリキュラムが充実しているので、すぐに現場で活かせるスキルが身につきました。研修を受ける前は不安もありましたが、講師の方々が親身になって指導してくださったおかげで、今では自信を持って仕事に取り組めるようになりました」

日研の研修では、個々のスキルレベルに応じた指導が行われ、技術面だけでなく、チームワークやコミュニケーション能力の向上にも力を入れている。そのため、研修生たちは単なる技術者ではなく、実際の現場でも適応力の高い人材が育っていく。

#### 支え合う環境が成長を後押し

また、一緒に研修を受けた仲間との協力が学びを深める大きな要因だったと話す。

「同じ目標を持つ仲間とともに学ぶことで、お互いに励まし合い、助け合いながら成長することができました。困ったときに相談できる環境が整っていたのは、本当にありがたかったです」

日研の研修では、研修生同士が切磋琢磨しながら成長できるよう、個人作業ではなく、グループワークの要素を盛り込んだ実習を多く取り入れ、声掛けやリーダーシップの大切さについても学んでいる。そのため、現場を引っ張る存在へと成長していく。

#### 日研の未来を支える人材へ

今回の研修を通じて、研修生たちはそれぞれの成長を実感し、未来への展望を語ってくれた。

「この研修で学んだことを活かして、日研の一員として現場を支えていきたいです。そして、将来的には自分が後輩たちを指導する立場になれたらと思います」



濱野 雄輝

日研トータルソーシング  
テクノセンター 保全研修生

# 人的資本を「創造」する対応領域と研修概要

## 高い「専門力」を結集した「総合力」で、幅広い業界・領域の人材ニーズに対応。

日研トータルソーシングは、製造、エンジニア、建設、医療、介護など各業界・領域に精通した知識・スキルに基づく「専門力」を追求しながら、それらの結集で生まれる価値=「総合力」で人材活用を幅広くサポートします。

	製造	保全	フィールドサービス	ロボット・FA	研究・開発・設計	IT	化学・バイオ	建設	医療・介護・福祉
概要	製造業のあらゆる業種・職種の人材活用を、製造からアフターサービスまでワンストップでサポートします。	半導体、輸送用機器、次世代電池、プラントなど、さまざまな業界の保全業務、施設管理業務に対応します。	家庭用電化製品や医療機器、機械設備まで幅広い機器の出張メンテナンス(診断、修理、交換)などに対応します。	ロボットの導入支援から導入後のカスタマー対応まで、多様なサービスを提供しています。	自動車や半導体をはじめ製造業の大手メーカーで、設計開発や生産技術等の人材派遣・請負に対応します。	システムの設計・開発、DB構築、インフラシステム管理・立ち上げなどをサポートします。	基礎研究・開発業務から化学分析/理化学試験、細胞培養、細胞試験、生化学試験等の業務に広く対応します。	施工管理技士、設計技術者、CADオペレーターなどが、プロジェクト現場のニーズに合わせて対応します。	医療・介護・福祉分野での経験とヒューマンスキルを兼ね備えた即戦力となる人材をマッチングします。
対応業界	●自動車 ●半導体 ●電子部品 など	●半導体 ●輸送用機器 ●電子・電気機器 ●機械・プラント など	●精密・医療機器 ●冷熱装置 ●家電 ●環境エネルギー など	●ロボット ●物流 など	●自動車 ●半導体 など	●ソフト・ハードウェア ●情報処理 ●通信インフラ ●ウェブ など	●医療品 ●化粧品・食品・ヘルスケア ●バイオ など	●建築 ●土木 ●プラント建設 など	●医療 ●介護・福祉 ●保育 など
対応研修プログラム	●製造基礎研修 ●倫理行動 ●安全衛生 ●コンプライアンス ●キャリアアップ ●モラルマナー ●品質教育	●機械系研修 ●電気系研修 ●半導体/自動車研修 ●ファシリティ研修 ●ビジネスマナー など	●エンジニアスタンダード研修共通 ●オプション研修 ●ビジネスマナー/サービスマン研修 ●ヒューマンスキル研修 ●安全運転研修(VR研修) ●フィールドサービススタンダード研修(5日間~10日) フィールドサービスに特化した研修	●ロボットの種類・操作方法 ●ロボットシステムにおけるプログラム基礎(P&Pとループ制御) ●ロボット制御のためのシーケンス制御 ●産業用ロボットメンテナンス教育 ●物流の仕組み、ロジスティクスとは物流装置の種類・装置要素 ●物流設備におけるメンテナンス箇所 ●制御、電気配線、ユニット接続 ●安全教育 など	●CAD設計(3D/2D)研修 ●生産技術・品質管理研修 ●Excel・Power Point研修 ●C言語・Java基礎研修	●IT基礎研修 ●プログラミング研修(C、Pythonなど) ●データベース基礎研修 ●ネットワーク基礎研修	(化学) ●HPLC定性分析・定量分析 ●試験法の妥当性試験 ●GC定性分析・定量分析 ●日常メンテナンス・異常ピーク対応  (バイオ) ●細胞増殖/毒性試験 ●各種顕微鏡の使用技術 ●メスシリンダー、電子天秤など理化学機器・器具の基本操作 など	●初期研修 ●建設業基礎研修 ●図面/CAD研修 ●実務研修/課外研修 ●就業規則やコンプライアンス ●建設業の基礎用語や建築物の構造種別工事手法 ●製図、図面作成 ●測量研修、工事現場の見学会、体験学習など	●安全衛生教育 ●職場でのマナーや身だしなみ研修 ●座学研修(介護・看護助手に関する基礎研修) ●実技研修(ボディメカニクス、介護用ベッドや車椅子の取り扱い、体位交換、排泄介助、更衣介助、移乗介助、食事介助、口腔ケア、入浴介助など)
対応研修施設	●技能センター	●テクノセンター	●テクノセンター	●テクノセンター	●エンジニア研修センター	●IT研修センター	●R&D研修センター バイオ研修サイト	●技術センター	●メディカルケア研修センター (2025年4月開設予定)

## 人的資本を「創造」する働き方を提供

# 人的資本創造を可能にする働き方をサポート 働く環境において、多様な選択肢を提供。

働く人に多様な選択肢(業種・職種)を提供し、キャリアアップやキャリアチェンジを含めた、  
様々な働く可能性を広げたいという思いから、日研トータルソーシングの「人的資本創造企業」としての多様な働き方・職場環境を実現しました。



### 選べる働き方

正社員、契約社員、派遣社員など、ご自身のライフスタイルやキャリアプランに合わせた雇用形態をお選びいただけます。長期安定を目指す方から、柔軟な働き方を求める方まで、多様なニーズに対応しています。

### 全国から選べる勤務地

全国各地の豊富な勤務地から、ご希望のエリアでの就業が可能です。通勤の利便性やライフスタイルに合わせて、働く場所を自由に選択できます。

### 選べる業種(取引実績)

約5300の取引実績がある当社では、製造、保全、ロボット、FA、研究・開発・設計、IT、科学・バイオ、フィールドサービス、建設、医療・介護・福祉を含む幅広い業種・職種の中から、ご自身の経験やスキルに合った仕事を選ぶことができます。多様な取引実績を活かし、未経験からチャレンジできるお仕事もご用意しています。

# 産学連携の取り組みで社会貢献、奨学金制度で働きやすい職場づくりへ

日研トータルソーシングの人的資本創造は、社内にとどまりません。

地域産業の発展と人材育成を目的に、産学連携による取り組みを進めています。特に熊本では、地元の教育機関や企業との協力を通じて、高度な専門スキルを持つ人材の育成に注力しています。

また、社員の長期的なサポートとよりよい職場環境を築くため奨学金制度を導入しています。



熊本での学生向け半導体研修の様子(トピックス①参照)

### トピックス①

#### 熊本における具体的な取り組み

熊本県教育庁との連携により、県内の高校生や教職員に向けて、半導体分野を中心とした技術研修を実施。地域の産業ニーズに応える人材の育成に貢献し、地域産業の活性化にも寄与しています。

日研は、今後も産学連携を軸に、地域とともに成長を支援する体制を強化していきます。

### トピックス②

#### 取引先企業の社員向けのオリジナル研修の開発

各企業別のカスタマイズした派遣社員への研修・教育プログラムが評価され、昨今では、取引先企業の社員へも研修プログラムの開発や研修を行っています。

日研内で培った教育・研修のナレッジや姿勢を社外にも還元することで、人的資本創造企業としての価値提供を図ります。

### トピックス③

#### 未来の日研を担う若者への代理返還型の奨学金制度

2018年4月より運用を開始した「奨学金返済支援制度」において、2025年1月から代理返還型の奨学金制度を新たに導入。未来の日研を担う人材に向け、新たな可能性を提供すべく、これまで約1400人に支援してきました。また、各種健康支援プログラムや福利厚生サービスで働きやすい職場環境を提供。今後も、利用者の経済的負担の軽減を図るとともに、仕事における意欲向上や長期的なキャリアプランの拡充等、社員が安心して働ける環境整備に取り組んでまいります。

日研は、従業員一人ひとりの成長を支え、企業とともに未来を築いていきます。

見つける、広がる、私らしい働き方。



日研トータルソーシング株式会社

<https://www.nikken-totalsourcing.jp/>